



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. 機能一覧
- 4. システム要件
- 5. 検証済み環境
- 6. 制限事項
- 7. 著作権および特記事項
- 8. 保証規程

変更年月日	変更内容
2018-04-01	初版
2020-12-01	第2版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none">「IM-VisualDesigner Migration Tool で IM-FormaDesigner for Accel Platform へ移行した際、テーブル定義においてNUMBER型カラムの少数点桁が欠落します。」を 制限事項に追加
2021-04-01	第3版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none">「ドキュメント履歴番号が複数存在する IM-VisualDesigner のドキュメントについては、最新のドキュメント履歴情報を元にしたアプリケーション履歴情報以外の履歴情報が生成されません。」を 制限事項に追加
2023-04-01	第4版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none">「システム要件」 - 「ライセンス要件」の内容を変更
2023-10-31	第5版 下記を変更しました。 <ul style="list-style-type: none">「システム要件」 - 「ライセンス要件」にカスタマーサクセスライセンス向けの Advance Edition に関する記述を追加

本書の目的

本書では IM-VisualDesigner Migration Tool のリリース内容について記載されています。

ツールの利用対象

次の利用を対象としています。

- IM-VisualDesigner Ver.7.2 を運用しており、intra-mart Accel Platform へ移行する

IM-VisualDesigner Migration Tool は、以下の2つの目的に応じた「移行支援ガイド」と「移行支援モジュール」から構成されます。

IM-VisualDesigner Migration Tool 機能一覧

- 互換運用環境用 移行支援ツール
 - モジュール一覧
 - 移行手順イメージ
- V72併用運用環境用 移行支援ツール
 - モジュール一覧
 - 移行手順イメージ

互換運用環境用 移行支援ツール

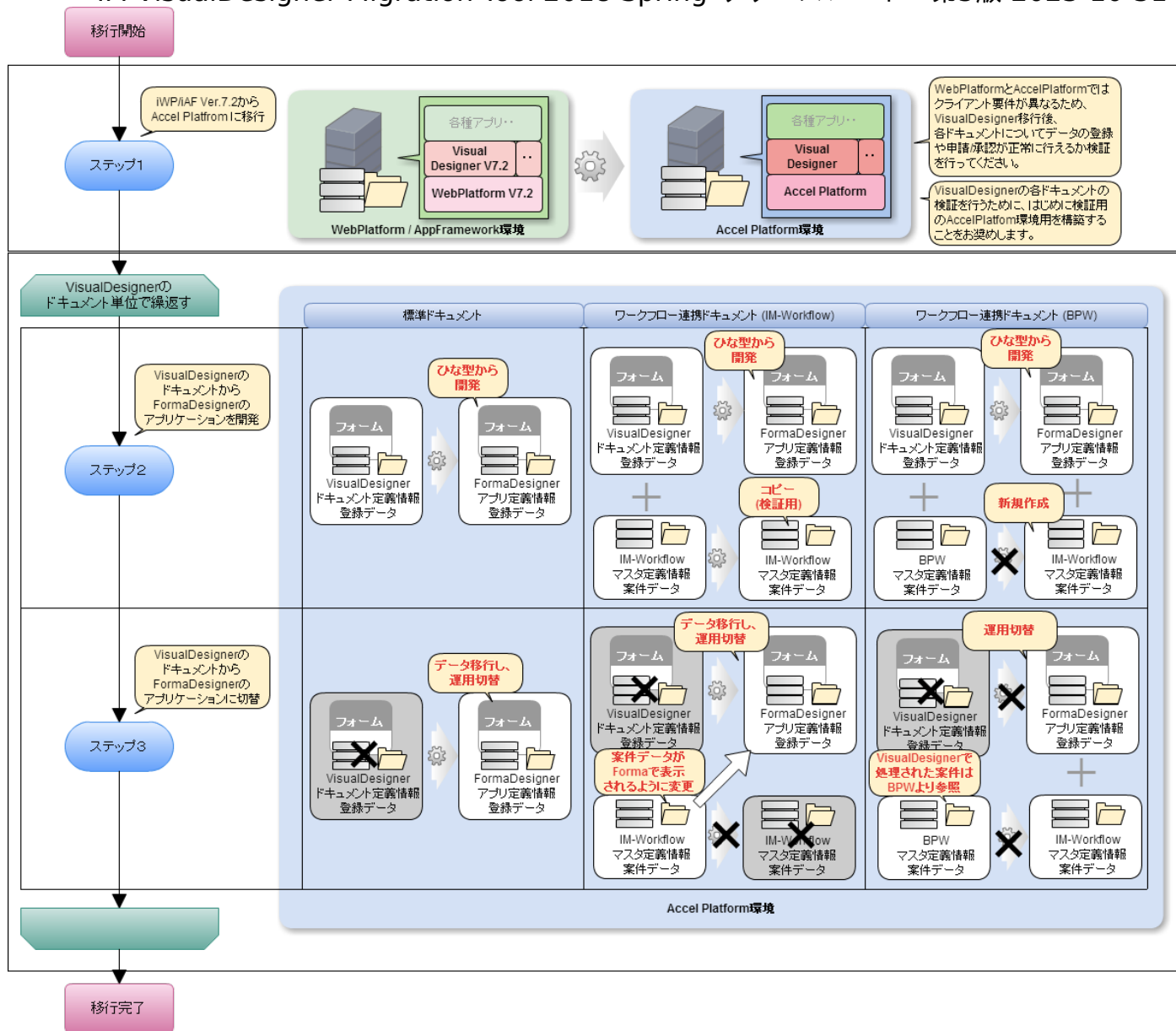
「互換運用環境用 移行支援ツール」とは、intra-mart WebPlatform / AppFramework Ver.7.2 および IM-VisualDesigner Ver.7.2 で運用しており、intra-mart WebPlatform / AppFramework Ver.7.2 および IM-VisualDesigner Ver.7.2 を intra-mart Accel Platform に移行するための移行ツールです。

IM-VisualDesigner Ver.7.2 を intra-mart Accel Platform に移行する場合、下図のように、はじめに intra-mart WebPlatform / AppFramework Ver.7.2 を intra-mart Accel Platform に移行し、次に IM-VisualDesigner Ver.7.2 の各ドキュメントを順次 IM-FormaDesigner for Accel Platform のアプリケーションにそれぞれ変換・データ移行します。

モジュール一覧

モジュール名称	モジュール概要
IM-VisualDesigner 実行モジュール	IM-VisualDesigner Ver.7.2 を intra-mart Accel Platform 上で動作させるための実行モジュールです。
IM-FormaDesigner へのアプリ・データ移行モジュール	IM-VisualDesigner Ver.7.2 から IM-FormaDesigner for Accel Platform へのアプリ移行とデータ移行用モジュールです。
VD-Forma変換ライブラリ	IM-VisualDesigner Ver.7.2 から IM-FormaDesigner for Accel Platform への移行・変換用ライブラリです。

移行手順イメージ



注意

移行できるものに関して、IM-VisualDesigner Ver.7.2 のドキュメントの利用形態で異なります。詳細については「移行支援ガイド（互換運用環境用）」をご確認ください。

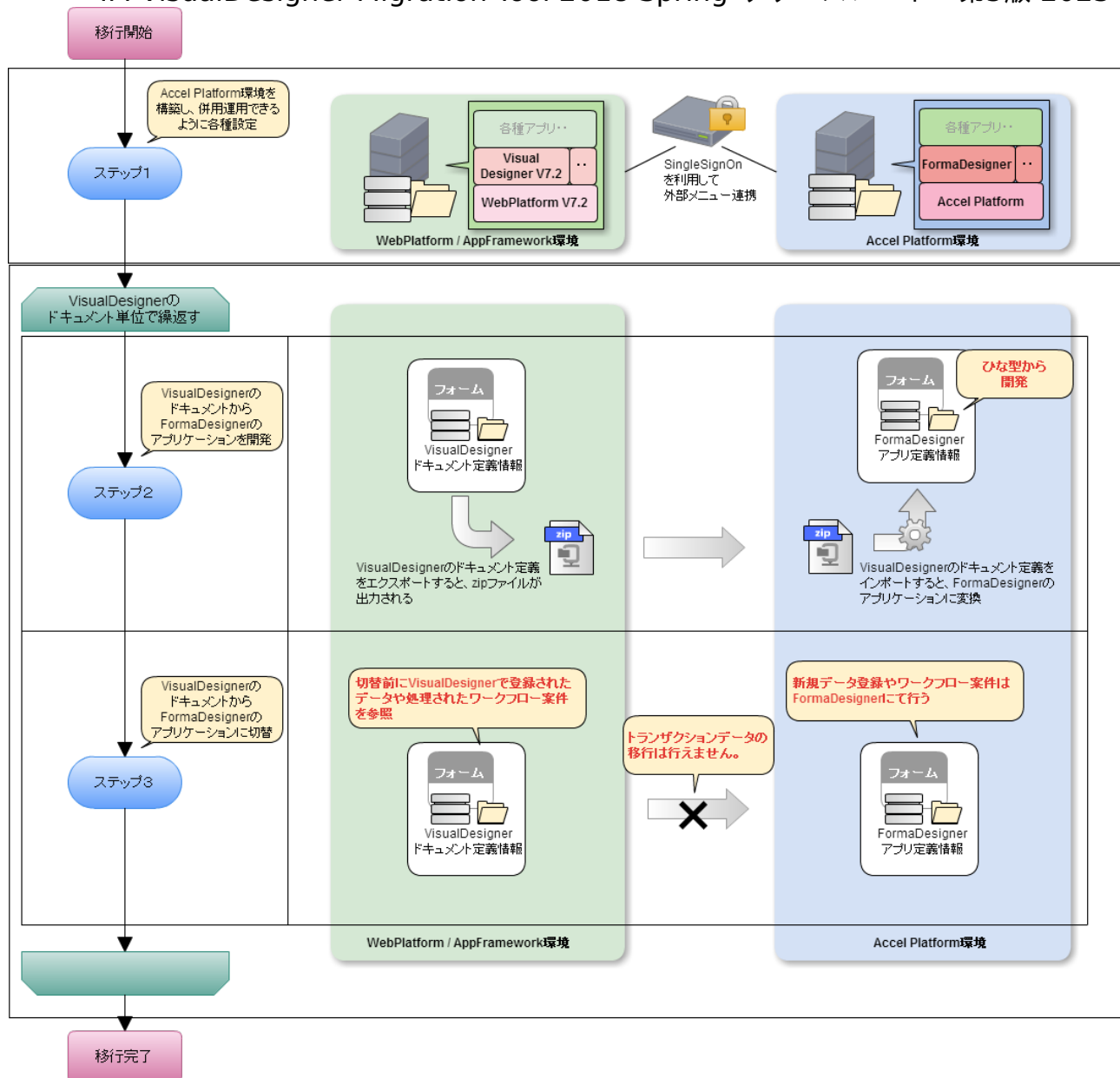
V72併用運用環境用 移行支援ツール

「V72併用運用環境用 移行支援ツール」とは、intra-mart WebPlatform / AppFramework Ver.7.2 と intra-mart Accel Platform を併用運用しながら、IM-VisualDesigner Ver.7.2 の各ドキュメントを順次 IM-FormaDesigner for Accel Platform のアプリケーションにそれぞれ移行するための移行ツールです。

モジュール一覧

モジュール名称	モジュール概要
IM-FormaDesigner へのアプリ移行モジュール	併用運用中の IM-VisualDesigner Ver.7.2 から IM-FormaDesigner for Accel Platform へのアプリ移行用モジュールです。
VD-Forma変換ライブラリ	IM-VisualDesigner Ver.7.2 から IM-FormaDesigner for Accel Platform への移行・変換用ライブラリです。

移行手順イメージ



注意

併用運用の場合は、トランザクションデータは移行できませんので注意してください。
 詳細については「移行支援ガイド (V72併用運用環境用)」をご確認ください。

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

サーバ要件

intra-mart Accel Platform および IM-FormaDesigner for Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2018 Spring(Skylark) 以降
- IM-FormaDesigner for Accel Platform 2018 Spring(Skylark) 以降
- 利用する intra-mart Accel Platform および IM-FormaDesigner for Accel Platform のサーバ要件に準じます。

クライアント要件

種別	ハードウェア	OS	ブラウザ
PC	PC/AT 互換機	Windows 7 SP1	Internet Explorer 11 (デスクトップ用 Internet Explorer) Google Chrome 64以上
	PC/AT 互換機	Windows 8.1 Update	Internet Explorer 11 (デスクトップ用 Internet Explorer) Google Chrome 64以上



注意

本ツールのクライアント要件は、intra-mart Accel Platform とは異なりますので注意してください。
例：Mac Safari および スマートフォン は含まれません。



注意

IM-VisualDesigner Ver.7.2 のクライアント要件と本ツールのクライアント要件は異なりますので注意してください。

[参考] IM-VisualDesigner Ver.7.2 のクライアント要件 と 本ツール対応ブラウザの比較

種別	ハードウェア	OS	IM-VisualDesigner Ver.7.2 対応ブラウザ	本ツール対応ブラウザ
PC	PC/AT 互換機	Windows Vista SP2	Internet Explorer 7	なし (他の対応OSのブラウザの利用をご検討ください)
			Internet Explorer 8	なし (他の対応OSのブラウザの利用をご検討ください)
			Firefox 3.5	なし (他の対応OSのブラウザの利用をご検討ください)
	PC/AT 互換機	Windows 7	Internet Explorer 8	なし (Internet Explorer 11の利用をご検討ください)

ライセンス要件

IM-VisualDesigner Migration Tool を利用するためには、下記のライセンスが必要です。

種別	ライセンス
プラットフォーム	intra-mart Accel Platform [Advanced Edition] または、カスタマーサクセスライセンス向けの [Advance Edition]、[Professional Edition]
エクステンション	IM-FormaDesigner for Accel Platform

コラム

IM-VisualDesigner Migration Tool はライセンスの登録は不要です。IM-VisualDesigner Migration Tool を利用するためには IM-FormaDesigner for Accel Platform のライセンス要件を満たす必要があります。

- 弊社動作検証済みの intra-mart 製品と他社ミドルウェア製品との組み合わせは、以下のとおりです。

サーバ環境

- intra-mart Accel Platform 2018 Spring の検証済みサーバ環境に準じます。

クライアント環境

PC

- intra-mart Accel Platform 2018 Spring の検証済みクライアント環境に準じます。

機能共通

ユーザの利用するブラウザによって、画面の表示イメージが異なる場合があります。

- ご利用のブラウザによっては画面の表示イメージが異なる場合があります。
特に、Internet Explorer 9 / Internet Explorer 10 / Google Chrome ブラウザを利用し、テーブルアイテム / レイヤーアイテムを利用した画面を閲覧した際にクライアントツールでデザインした表示と異なる場合があります。

ユーザの利用するブラウザによって、アクション設定の一部が動作しない場合があります。

- Internet Explorer 9 / Internet Explorer 10 ブラウザを利用された場合、アクション設定の一部が意図せぬ動作をする場合があります。

IM-VisualDesigner Ver.7.2 から intra-mart Accel Platform へ移行後は、ActionScript の動作を検証してください。

- IM-VisualDesigner Ver.7.2 と intra-mart Accel Platform では、クライアント要件が異なります。
そのため、IM-VisualDesigner Ver.7.2 のドキュメント内に設定されていたカスタムスクリプトについては、intra-mart Accel Platform に移行後に必ず動作確認を行ってください。
カスタムスクリプトが正常に動作しない場合は、IM-VisualDesigner Ver.7.2 に付属する「IM-VisualDesigner クライアントツール」にて、カスタムスクリプトを修正して、ドキュメントを再登録して更新してください。

IM-VisualDesigner Ver.7.2 の API をジョブ機能または非同期処理機能の中で利用した場合、正しく動作しない場合があります。

- IM-VisualDesigner Ver.7.2 API の中には HTTP リクエストに依存した処理があるため、ジョブ機能または非同期処理機能の中で利用した際に正しく動作しない場合があります。

IM-VisualDesigner Migration Tool が提供する機能は、日本語以外のロケールには対応しておりません。

- 多言語環境で IM-VisualDesigner Migration Tool を利用する場合には、ロケールを「日本語」に設定してご利用ください。
※ IM-VisualDesigner Migration Tool が提供する画面のラベルやメッセージはすべて「日本語」のみです。

intra-mart Accel Platform に移行後に、IM-VisualDesigner Ver.7.2 のドキュメント編集機能は一部制限されます。

- IM-VisualDesigner Ver.7.2 を intra-mart Accel Platform に移行後は、IM-VisualDesigner Ver.7.2 のドキュメント追加/インポートは行えないように「ドキュメント管理機能」上、制限されます。
入力項目の追加等が必要な場合は、IM-FormaDesigner for Accel Platform のアプリケーションに移行後、IM-FormaDesigner for Accel Platform にて行ってください。

IM-VisualDesigner Ver.7.2 の BPM と連携したドキュメントについては移行できません。

- intra-mart Accel Platform では、BPM に対応した機能は、IM-BPM for Accel Platform として新しく製品を提供しております。
そのため、IM-VisualDesigner Ver.7.2 の BPM と連携したドキュメントについては移行できません。IM-BPM for Accel Platform の利用をご検討ください。

移行完了後にトランザクションファイルの保存先を DB に変更できます。

- IM-Workflow 2013 Summer (8.0.4) 以降のバージョンでは、ワークフローパラメータの [データ保存の設定](#) の設定値により、トランザクションファイルや添付ファイルの保存先をストレージからデータベースに変更できます。

IM-VisualDesigner Migration Tool を利用した移行の場合には、移行完了までこの設定値を変更しないようにしてください。

移行完了後であれば設定値を変更することでトランザクションデータの保存先を変更できます。

IM-VisualDesigner Migration Tool で IM-FormaDesigner for Accel Platform へ移行した際、テーブル定義においてNUMBER型カラムの少数点桁が欠落します。

- IM-VisualDesigner Ver.7.2 のテーブルで、小数点を含むNUMBER型のカラムは、IM-FormaDesigner for Accel Platform のテーブルで小数桁がゼロへ置き換わります。
例) IM-VisualDesigner Ver.7.2 のテーブル定義におけるカラム「NUMBER (8,4)」について、移行後は IM-FormaDesigner for Accel Platform のテーブル定義において「NUMBER (8,0)」へと変換されます。
そのため、IM-VisualDesigner Ver.7.2 でNUMBER型カラムの少数点部分を設定していた場合は、移行後にテーブル設定で小数点部分のサイズを設定してください。

ドキュメント履歴番号が複数存在する IM-VisualDesigner のドキュメントについては、最新のドキュメント履歴情報を元にしたアプリケーション履歴情報以外の履歴情報が生成されません。

- ドキュメント履歴番号が複数存在する IM-VisualDesigner のドキュメントに対して、「[IM-VisualDesigner Migration Tool 移行支援ガイド（互換運用環境用）](#)」のステップ2「[ひな形を生成する手順](#)」を実行した場合は、最新のドキュメント履歴情報を元に1つのアプリケーション履歴情報のみが生成されます。
そのため、ドキュメント履歴番号が複数存在する IM-VisualDesigner のドキュメントについて、以下どちらかの対応が必要です。
 - 入力データに関連するアプリケーション履歴情報を全て作成する。
 - 入力データを加工し、カラム「imfr_sd_application_no」の値を1のみに変更する。

その他、IM-VisualDesigner Ver.7.2 の制限事項に準拠しています。

- ここに記載のない制限事項については、IM-VisualDesigner Ver.7.2 の制限事項に準拠しています。
IM-VisualDesigner Ver.7.2 の制限事項は、[IM-VisualDesigner Ver.7.2 リリースノート](#) を参照してください。
また、ガイドの各ページに記載されている注意事項についても確認してください。

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

Oracle と Javaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上

保証内容及び対象

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、又は当社ホームページ（<http://www.intra-mart.jp/download/product/>）に掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。

また、当該保証は、当社の一方向的裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価としてイントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみ

当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、本書の記載が優先するものとします。